

[異常時通報連絡の公表文（様式 1 - 2）]

伊方発電所から通報連絡のあった異常について  
(令和 4 年 6 月分)

R 4. 7. 11  
原子力安全対策推進監  
電話番号 089-912-2352

1 令和 4 年 6 月に、安全協定に基づき四国電力(株)から県へ通報連絡があった異常は次のとおりですので、お知らせします。

県の公表区分	異常事項	発生年月日	概要	管理区域該当	国への報告	備考
C	エタノールアミン排水処理装置の電解槽供給ポンプの不具合（3号機）	4.6.13	伊方発電所3号機は通常運転中のところ、エタノールアミン排水処理装置の電解槽供給ポンプBを点検中に、構成部品が破損していることを保修員が確認した。 本事象によるプラントへの影響及び環境への放射能の影響はない。 その後、破損した部品を含むポンプ主要部品の取替えを行い、ポンプの試運転を実施し問題がなかったことから、通常状態に復帰した。	外	×	今回公表
C	地震の観測（1、2号機）	4.6.14	伊方発電所において以下のとおり地震を感知したが、伊方発電所3号機は、運転を継続している。 ・1号機：2ガル ・2号機：2ガル ・3号機：感知せず 伊方発電所1、2、3号機に異常はない。（中央制御室でプラントパラメータを確認） この地震による環境への放射能の影響はない。	—	×	今回公表
C	空冷式非常用発電装置の充電器の不具合（3号機）	4.6.25	当直パトロールにおいて、空冷式非常用発電装置3号バッテリー充電器盤に「充電器／バッテリー故障」ランプが点滅していることを確認し、保修員が故障内容を確認した結果、充電器の部品を交換する必要があることを確認した。 この事象による環境への放射能の影響はない。 その後の調査において、バッテリーの比重が低下していたことを確認したため、充電器の部品（バッテリーチャージャー）の予備品への交換に合わせて、バッテリーを予備品と交換した。 その後、空冷式非常用発電装置3号の確認運転を実施し、問題がなかったことから、通常状態に復帰した。	外	×	今回公表

県の公表区分	異常事項	発生年月日	概要	管理区域該当	国への報告	備考
C	高圧圧縮棟の空調用冷水コイルユニットからの水漏れ (共用)	4.6.25	<p>高圧圧縮棟3階(非管理区域)及び2階(管理区域)の床に水たまりを発見した。3階の水たまり廻りには、空調用冷水コイルユニットがある。</p> <p>本事象によるプラント設備への影響及び環境への放射能の影響はない。</p> <p>その後の調査において、空調用冷水コイルユニットの結露水を排出する系統が閉塞したことにより、空調用冷水コイルユニットから結露水が溢れ出ていることを確認した。</p> <p>その後、高圧圧縮棟1階(管理区域)にて確認された床の水たまりを含めて、溢れ出た水の全量は、約190リットルと推定され、分析した結果、放射能は検出されなかった。</p> <p>当該系統の一部のハンマリングを実施することで、閉塞が解消され、結露水が正常に排出されることを確認した。</p> <p>また、溢れ出た水による他の設備への影響が無いことを確認し、通常状態に復帰した。</p> <p>なお、溢れ出た水は全量ふき取りを行った。</p>	外	×	今回公表
C	主変圧器及び所内変圧器の保護継電装置の不具合 (3号機)	4.6.27	<p>伊方発電所3号機は、通常運転中のところ、主変圧器/所内変圧器保護継電装置の異常を示す信号が発信した。</p> <p>プラント設備への影響及び環境への放射能の影響はない。</p> <p>調査の結果、主変圧器/所内変圧器保護継電装置(後備)の制御カードに不具合があることを確認した。</p> <p>その後、当該制御カードを新品に取り替え、主変圧器/所内変圧器保護継電装置(後備)の機能に異常がないことを確認し、通常状態に復旧した。</p> <p>なお、主変圧器/所内変圧器保護継電装置は主保護と後備保護で2重化しており、主保護は正常に動作しているため、保護機能に支障はない。</p>	外	×	今回公表

県の公表区分	異常事項	発生年月日	概要	管理区域該当	国への報告	備考
C	作業員の負傷 (共用)	4.6.29	<p>伊方発電所構内で実施中の乾式貯蔵施設の建設工事において、作業員1名が負傷した。</p> <p>負傷の程度：右手親指と人差し指の間を負傷</p> <p>意識の有無：有</p> <p>計画外被ばくの有無：無</p> <p>汚染の有無：無</p> <p>作業の状況：乾式貯蔵施設の建設工事に従事中に、鉄筋で右手親指と人差し指の間を挟み、負傷した。</p> <p>このため、当該作業員は協力会社社有車にて病院に搬送することとした。</p> <p>当該作業員は病院で診察を受けた結果、「右手部（I II指間）挫創」と診断された。</p> <p>その後、当該作業員は入社した。</p>	外	×	今回公表

2 外部への放射能漏れや周辺環境放射線への影響はありませんでした。